

株式会社一二三書房  
新たなキャラクター文芸レーベル『一二三文庫』創刊!!

# 一二三文庫

株式会社エディア（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 CEO：原尾正紀、以下：エディア）の子会社、株式会社一二三書房（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：辺見正和、以下：一二三書房）につきまして、12月5日(水)に新たなキャラクター文芸レーベル『一二三文庫』を創刊することをお知らせいたします。

## ■『一二三文庫』概要

ライトノベルやゲーム・アニメの書籍、グッズの製作・販売を行う一二三書房は、キャラクター文芸レーベル『一二三文庫』を2018年12月5日に創刊します。隔月5日頃発売予定。青春小説、謎解き、お仕事小説など、様々なエンターテインメントをお届けします！

創刊第一弾は、学園ハートフルストーリー『隣の席の佐藤さん』（森崎緩）、新感覚青春ライトミステリー『自意識過剰探偵の事件簿』（真摯夜紳士）の2作品。

## ●『隣の席の佐藤さん』

「変わらないものなんて、やっぱり何も、何ひとつない。」

実写PVがYouTubeにて公開中の第6回ネット小説大賞受賞作！ コミカライズも決定！！

## 【ストーリー】

地味で、とろくて、気が利かなくて。おまけに大して美人でもないクラスメイトの佐藤さん。なのに隣の席になった途端、気になり始めたのはなぜだろう。ひねくれもの男子が、隣の席の地味な女の子に惹かれていく話。



実写PV：<https://youtu.be/AYZqEIZYt-k>

著者：森崎緩

装画：げみ

定価：本体 650 円+税

ISBN：978-4-89199-531-7

## ●『自意識過剰探偵の事件簿』

彼女は事件を愛しすぎている!?

自意識過剰探偵が巻き起こす痛快青春ライトミステリー!

### 【ストーリー】

探偵を志す自意識過剰な女子高生、雲雀野八雲。そんな彼女に振り回されながらも、押し付けられた助手役をこなす明義。自称探偵の雲雀野は日常の何でもないことまで事件にしてしまう為、幼馴染の明義は周囲へのフォローに明け暮れる高校生活を送っていた。そんな夏休みを目前に控えたある日、体育倉庫で『難事件』が発生する。二人が繰り広げた事件の全貌は……暗雲立ち込める真実か、あるいは晴れ渡る虚構か。事件を愛しすぎる探偵を助手が騙くらかす新感覚青春ミステリー!



著者：真摯夜紳士

装画：ふすい

定価：本体 650 円+税

ISBN：978-4-89199-532-4

©Shinshiyashinshi

### ■商品の詳細、お問合せ先

一二三書房公式 Web サイト : [http://www.hifumi.co.jp/books/info/hifumibunko\\_release.html](http://www.hifumi.co.jp/books/info/hifumibunko_release.html)

お問合せ (お問合せフォーム) : <http://www.hifumi.co.jp/books/contact.html>

一二三書房公式 Twitter : <https://twitter.com/HifumiOfficial>

※当資料に記載されている社名、商品名は各社の商標または登録商標です。  
※仕様・利用料は予告なしに変更することがあります。掲載画面は実際の表示と異なる場合があります。

#### ■本件に関するお問い合わせ先

株式会社エディア 広報担当

TEL:03-5210-5801

E-mail: [press@edia.co.jp](mailto:press@edia.co.jp)